

カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会開催要項

平成18年10月改定
平成24年10月改訂
平成25年10月改訂
令和3年9月改訂

主催 主管 カリフ・マルエス旗争奪少年野大会運営委員会
後 援 株式会社 カリフ ・ ダイワマルエス株式会社
柏市・流山市・野田市・松戸市各少年野球連盟
協 賛 朝日スポーツキッズ

開催期間

予選ブロックリーグ戦 原則として10月から12月下旬までに終了させる。
決勝トーナメント大会 翌年1月下旬から(土曜日開催もあります)
(土曜授業などの学校行事の場合は考慮します)

開催方法

- * 5年生以下の新チームを対象の大会です。(学年は、抽選会の時点で判断します)
但し、1・2年生を除いて11名未満のチーム同士に限り、2チームまでの合同を認める。チーム名はどちらか一方の名前とし、ユニフォーム等は別々でも構わない。
- * 全日本軟式野球連盟(少年野球)規則及び千葉県少年野球連盟大会規則に準じる。
- * 参加全チームを12ブロックに分け、それぞれ総当たりのリーグ戦を行い、上位2チームが決勝トーナメント大会に出場できる。
- * 全試合7回・時間制とし、試合時間はシートノックを除き正味1時間30分。なお、シートノックは5分以内とする。
- * リーグ戦ではコールドゲームは無く、全て7回・時間制とする。
1時間30分の試合時間を経過し、勝敗がついている場合にはその時点で試合を終了する。
- * 7回終了及び規定時間に達しても勝敗が決しない場合は、リーグ戦は引き分け。時間内であっても延長戦は行わない。特別延長ルールは適用しない。
- * 決勝トーナメント大会は、全試合ともコールドゲーム制(3回以降10点差、5回以降7点差)を適用する。同点で勝敗が決しない場合は、特別延長(1死走者満塁。打者は前回の最終打者の次打者、走者は最終打者を含めさかのぼって3名)を適用する。勝敗が決まらない場合には、さらに継続打順で1イニングを行う。なおも勝敗が決まらない場合には、抽選とする。(抽選方法は大会事務局の指示に従う)
ただし、決勝戦ではコールドゲーム制は用いずに、7回・規定時間までとする。同点の場合は、特別延長ルールを適用する。
- ▶ ベンチは若番が一塁側とし、先攻・後攻はジャンケンで決める。
- * **5年生**の投手の一試合での投球回数を**4回(12アウト)**、一日の投球規定回数**7回(21アウト)**までとし、いかなる場合でもそれ以上は投球できない。4年生以下の選手が投手をする場合には3回(9アウト)、一日の投球回数は6回(18アウト)までとする。当該チーム同士が判るように、メンバー表には4年生以下の全

選手の背番号を○印で囲むようにする。

順位基準

* リーグ戦は勝ち点制で行い、勝ち2点、引分1点、負け0点とする。勝ち点と同成績の場合は対戦勝利チームが上位。それでも決まらない場合は、得失点差が多いチーム、総失点の少ないチームの順で決定する。

ただし、三つ巴でも不戦敗がある場合は、当該チームはたとえ得失点差で上回っても3チームでの最下位となる。

* 不正行為があった場合は、相手チームの15：0で勝ちとする。

日程編成

* リーグ戦の日程はブロックごとに決め、グラウンドも同時に調達する。

* 雨天中止などで日程消化がずれ込んだ場合は、決勝トーナメント大会出場可能チームの日程を優先して実行する。他の大会との掛け持ちチームは、あくまでも当大会の日程消化を最優先してください。

* 他の大会やその他の事情で試合が出来ない場合は、必ず事前に了解を取り、後日その分の埋め合わせをする。無断で不履行のチームは『失格』・『ペナルティ』の対象となるので注意して下さい。

ブロック長

* ブロック長はブロックリーグ戦の運営について、全ての責任と権限を有する。

リーグ戦参加チームが日程の編成をブロック長に一任した場合は、理由の如何を問わず、必ずその決定に従うこと。不履行及び日程消化に支障を来たすような行為をした場合は、当該チームは棄権（不戦敗0：10）とみなし、2回以上犯した場合は自動的にそのチームは失格（以降の試合は出来ない）とする。

* ブロック長は大会期間中の実行委員も兼務し、大会の運営に努める。また、リーグ戦の試合結果を常に掌握し、事務局への報告を義務付ける。

審判当番

* リーグ戦については、当該チーム同士の話し合いで決める。

*** 決勝トーナメント大会には、大会参加の全チームに審判当番（1名以上）が義務づけます。**

* 審判当番者には一名につき500円の食事代が支給します。

* 審判当番者の服装は、無帽・サンダル履きは厳禁。審判当番を不履行した場合でも、『ペナルティ』（次回からの出場停止ほか）の対象となります。

会費

1チーム5,000円。（原則として抽選会の時に会計に納入する）

記録

事務局及びブロック長は各ブロックリーグ戦の試合結果を常に掌握して整理しておくこと。ブロック長はブロックリーグ戦の試合結果について当該チームより連絡があったら速やかに必ず事務局に報告する。リーグ戦の結果については、勝利チームがブロック長に連絡すること。

<http://toukatsquareaboysbaseball.info/>

『東葛地区少年野球大会』の試合結果報告で書き込み

参加チーム

抽選会（例年10月上旬から11月初旬に開催。）に出席をもって決定する。なお、当大会の抽選会には、当該チーム関係者が必ず出席することを義務づける。他チームへの委託及び代理は一切認められない。（ブロック内の打ち合せがありますので、チームの代表者・監督・コーチ・マネージャー等チームの予定等を掌握している人の出席をお願い致します。）

開会式

*決勝トーナメント大会出場チームにより、開会式を行います

*原則として AM9：00より。ただし、チーム集合はAM8：30までに受付を済ませること。

*プラカードは各チームで持参する。団旗の持ち込み大歓迎。

付記事項

*選手及び指導者（監督・コーチ2名）は、ユニフォームの着用を義務付ける。但し、代表者・スコアラーはこの限りではない。~~ベンチ入り指導者は5名まで。~~選手と指導者のユニフォームには必ず背番号をつけること、主将は10番、監督は30番、コーチは29番・28番とする。

~~*ユニフォーム着用の指導者はランナースコッチにたつことが出来る。~~

*選手及び指導者は必ず帽子を着用する。また金属スパイクは禁止する。

*ヘルメットは打者・走者・次打者・ランナースコッチ(選手)ともに着用する。捕手は試合時・練習時にかかわらずマスク・ヘルメット・レガースを着用する。なお、控え捕手についても同様とする。

また、第32回大会決勝トーナメントから捕手のファールカップ着用を義務付ける。

*審判及び大会役員が認めた場合に限り、ジャンパー・グラウンドコートに着用を認める。

*応援者の汚いヤジや言動に対しては、役員・当該審判員は直ちに注意を促し、改まらない場合は当事者を退場させる権限を持つ。

*指導者は選手の健康管理に十分気をつけること。試合中のケガや病気については当該チームで応急処置・対処する。

*リーグ戦・決勝トーナメント大会においても、グラウンド準備・整備に各チームともに積極的に協力すること。

編集部より

*決勝大会のベスト4のチームは、大会終了後チームの団体写真・スナップ写真を提出して下さい。（原則として、写真の返却はしません。）

*決勝大会で優勝したチームの監督(代表者)は、必ず感想文を提出して下さい。

*送り先 〒277-0034 柏市藤心4-6-14 山田 晃一